

教科名	音楽	学年名	第1学年	年間授業時数	45時間	教科用図書名	教育芸術社音楽
教科の目標	(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しむとともに音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。					学習の手引き	○授業で使うもの ＊以下の物を音楽袋に入れる。 教科書・アルトリコーダー・音楽ワーク・響け歌声ファイル ○授業の進め方 教科書やプリントの内容を中心に歌唱・器楽・創作鑑賞に取り組み、主体的・協働的に学習活動に取り組み力を身につける。

	学習内容	ねらい	評価の観点・方法
1 学期	校歌 We' ll Find The Way 主人は冷たい土の中に アルト リコーダー 音階・聖者の行進 鑑賞 映画ジョーズからジョーズのテーマ 鑑賞 春一第1楽章一 楽典	校歌の歌詞を覚え曲に慣れ親しもう。 ハーモニーの美しさを感じ取りながら、思いを込めて明るい声で合唱しよう。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、それらを生かして歌唱表現しよう。 アルトリコーダーの初歩的奏法を身につけよう。 イメージを持って映画音楽を聴こう。 音楽のよさや美しさを味わって聴こう。 音符や記号に慣れよう。	音色、旋律、強弱を知覚し、曲のまとまりやハーモニーの変化を感じ取って合唱できる。 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち表現方法を工夫できる。 全体の響きや各声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身につけ、曲のまとまりを感じ取って表現できる。 曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音色、旋律テクスチャ等が生み出す雰囲気を感じながら、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 音符や記号を読み取る力をつけることができる。
2 学期	合唱コンクールの学年合唱曲とクラス曲 赤とんぼ 浜辺の歌 アルトリコーダー アニーローリー 鑑賞 魔王	歌詞の内容を味わい、その言葉を聴き手に届けるような歌い方を工夫しよう。 情景を思い浮かべながら表情豊かに歌おう。 楽曲の雰囲気や味わいを支えている音楽諸要素を知覚し、それらを生かした器楽表現をしよう。 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう。	曲のまとまりやハーモニーの変化を感じ取って、全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけ、音楽活動を楽しみながら主体的に合唱できる。 曲想や歌詞の内容について理解し、日本の歌のよさや美しさを感じ取って歌唱表現できる。 曲想を感じ取ってアルトリコーダーで演奏できる。 曲想と音楽の構造との関わりについて興味を持ち、想像力を豊かに鑑賞できる。
3 学期	混声合唱 栄光の架橋 ギター 音階、カッコウ 鑑賞 箏曲 六段の調・雅楽 越天楽 リズム練習	曲の構成や曲想の変化を生かしてハーモニーの美しさを感じ取り、言葉を大切にしながら基礎的な表現技能を身につけよう。 曲想を感じ取って、速度や強弱の変化を生かした表現を工夫しよう。 ギターの基礎的な表現技能を身につけよう。 日本の音楽の特徴である間を感じ取り、箏や管弦など和楽器の音色に親しもう。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫することができる。 創意工夫をいかした表現方法を身につけ、ギターの演奏できる。 日本の伝統音楽の多様性を感じ取ることができる。 リズム感を身につけることができる。

教科名	音楽	学年名	第2学年	年間授業時数	45時間	教科用図書名	教育芸術社音楽
教科 の 目 標	(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付けるようにする。					学 習 の 手 引 き	○授業で使うもの *以下の物を音楽袋に入れる。 教科書・アルトリコーダー・音楽ワーク・響け歌声ファイル ○授業の進め方 教科書やプリントの内容を中心に歌唱・器楽・創作鑑賞に取り組み、主体的・協動的に学習活動に取り組み力を身につける。
	(2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。						
	(3) 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。						

	学 習 内 容	ね ら い	評 価 の 観 点 ・ 方 法
1 学 期	翼をください 夏の思い出 アルトリコーダー ラヴァースコンチェルト 鑑賞 フーガト短調 楽典	パートの役割を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を工夫し明るい声で合唱しよう。 情景を思い浮かべながら、言葉を大切に歌おう。 アルトリコーダーでユニゾンや二重奏を楽しもう。 和声的・多声的な音の重なりによって生み出されるパイプオルガンの響きを味わおう。 音符や記号に慣れよう。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容について理解し、全体の響きや他者と合わせて歌う技能を身につける。 主旋律を演奏できると共に、他者と合わせて演奏する技能を身につけながら曲想に合った二重奏ができる。 曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、名曲を楽しむことができる。 音符や記号を読み取る力をつけることができる。
2 学 期	合唱コンクールの学年合唱曲とクラス曲 サンタルチア 鑑賞 交響曲第5番ハ短調 アルト リコーダー 威風堂々 My Melody	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。 曲想を生かして表情豊かに歌おう。 モチーフ（動機）がどのように使われているのかを探りながら「ソナタ形式」のしくみを理解西洋音楽の特徴の一つであることを知ろう。 アルトリコーダーで名曲を吹こう。 言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう。	旋律の動きを理解して表現を工夫し、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に合唱に取り組むことができる。 曲のもつ情緒を味わいながら歌うことができる。 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きなどについて関心をもち、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。 表現活動に主体的に取り組むことができる。
3 学 期	混声合唱 栄光の架橋 荒城の月 鑑賞 オペラアイダ アルト リコーダー ふるさと	曲のもつメッセージを大切に仲間とともに表情豊かに合唱しよう。 曲想を生かして表情豊かに歌おう。 オペラに親しみ、その魅力を味わおう。 アルトリコーダーで名曲を吹こう。	曲想や歌詞の内容に興味や関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に学習活動に参加できている。 日本歌曲のもつ情緒を味わいながら歌うことができる。 音楽の特徴や魅力について、他の芸術との関わりを理解しながら味わい、そのよさの根拠を言葉で説明したり、音楽の美しさを味わって聴くことができる。 曲にふさわしい器楽表現ができる。

教科名	音楽	学年名	第3学年	年間授業時数	35時間	教科用図書名	教育芸術社音楽
教科の目標	(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付けるようにする。 (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。 (3) 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。					学習の手引き	○授業で使うもの *以下の物を音楽袋に入れる。 教科書・アルトリコーダー・音楽ワーク・響け歌声ファイル ○授業の進め方 教科書やプリントの内容を中心に歌唱・器楽・創作鑑賞に取り組み、幅広く理解を深める。

	学習内容	ねらい	評価の観点・方法
1 学 期	花 鑑賞 ブルタバ ギター カントリーロード 楽典	日本の歌のよさや美しさを理解し、情景を思い浮かべながら歌唱表現を工夫しよう。 作曲者の思いや背景を理解するとともに、楽器の音色に親しみながらオーケストラの響きを味わおう。 ギターの音色と奏法を生かした器楽表現をしよう。 音符や記号に慣れよう。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を楽しみながら、曲にふさわしい歌唱表現ができる。 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。 楽器の音色や奏法との関わりについて関心をもち、主体的に取り組める。 音符や記号を読み取る力をつけることができる。
2 学 期	合唱コンクールの学年合唱曲とクラス曲 帰れソレントへ Let it be アルト リコーダー Yesterday 鑑賞 歌舞伎 勸進帳 My Melody	仲間とともに、表情豊かに思いを込めて合唱しよう 調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素の知覚し、曲想を生かして表情豊かに歌おう。 ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。 歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。 言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう。	旋律の動きを理解して表現や発音を工夫し、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に合唱に取り組むことができる。 曲のもつ情緒を味わいながらし歌うことができる。 ポピュラー音楽に関心をもち、主体的に器楽活動に取り組める。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解し、楽しみながら鑑賞できる。 表現活動に主体的に取り組むことができる。
3 学 期	全校合唱 栄光の架橋 旅立ちの日に 鑑賞 尺八楽 巢鶴鈴慕	曲のもつメッセージを大切にして、仲間とともに表情豊かに合唱しよう。 日本に古くから伝わる尺八の音楽を味わおう。	曲想や歌詞の内容に興味や関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に学習活動に参加できている。 楽曲の特徴を感じ取り、それにふさわしい発声や歌い方を工夫して歌唱表現をすることができる。 日本の伝統音楽の多様性を感じ取り親しむことができる。